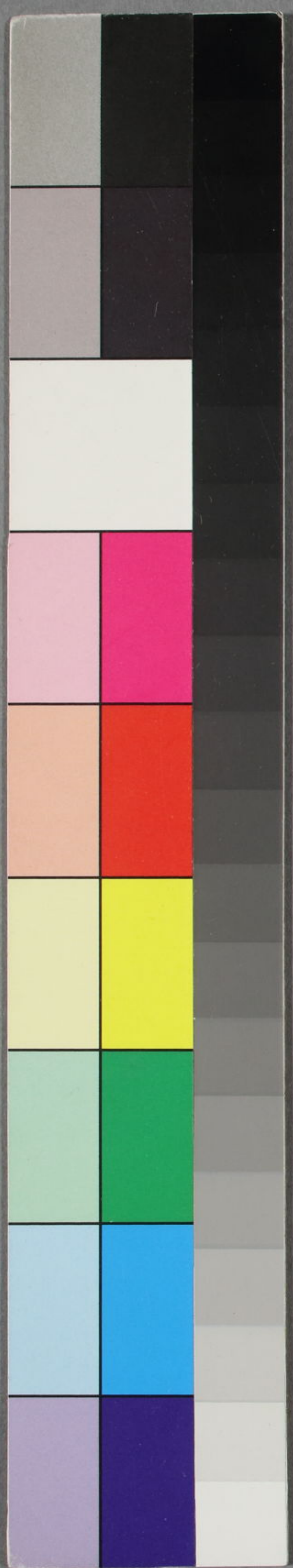
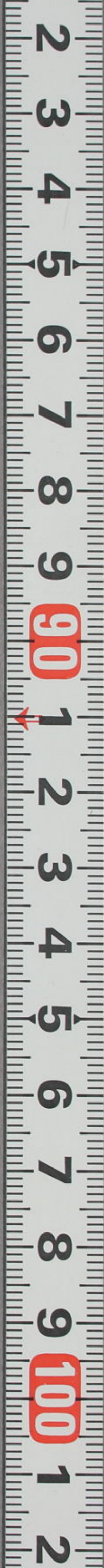


通俗三國志

初編

^13
4455
1





重信三國志初編

重田貞一譯
歌川國安画

江戸兩國吉川町
大黒屋平吉販



三國志画傳序

三國志存亡の書ハ其功勞を賞シ。その艱難を想像して自ら
善道に進ミ。惡趣に淪ざるの結構ニ。て外少ク。見る眼を
悦シ。内少ク。兒童を正シ。不學の階。排。あ。は。な。し。遠く
異國を考ふるに。吳魏蜀の三國。劇。演。の。本。原。ハ。漢の高祖
三尺の劍を引提。秦の乱を平治。し。ひ。し。あり。哀帝の時
まで二百餘年。天下悉く治。り。り。に王莽。漫。不。王。位。我
篡。ひ。て。海。内。一。ま。く。混。乱。也。光武。は。是。を。平。げ。て。後。漢。乃
代を興。し。め。ひ。質。帝。桓。帝。の。内。附。まで。既。し。二。百。年。未。及。す。
光武帝より十二代の帝を靈帝と申奉る。桓帝の内。繼。り。を

三國志の序

三

受て。以年十二歳。而天位不昇。其時大將軍實武
 太傅陳蕃。司徒胡廣。二人相共。朝政を擧げて。玉体
 補佐する。其後内官。曹節。王甫。といふもの。諂佞。して
 君を欺き。推柄を恣ふ。せしむ。實武陳蕃。を誅せ
 とて。計夏洩。國へかへりて。其刃を害せし。法。此より内官。い
 漫。朝綱を多し握れり。建寧二年。宮中。洛陽。に。邊境
 天災。怪靈。の。止む。改元。ありて。喜平。と号。し。又。邊境
 謀及。する。もの。あり。故。又。光。和。と改。む。此。附。黃巾。の。賊。記。を。續。て
 四方。乱。國。と。成。此。始。終。成。編。集。して。追。て。梓。行。を。事。に。あり。ぬ

重田貞一誌



録尚書事
大將軍何進

原生屠沽
 家卑賤而
 幸妹何皇后
 產劉辯干。了何進
 取權柄。廢十常侍
 滋蔓朝廷不弥
 久為内官滅亡

何氏君寵溢身
為皇后靈帝涼
閣後扶幼君治
政事董太后
有間
遭董
卓逆
意
弘農
王相共干
永安宮
亡滅



何太后

董卓字仲穎隴西臨洮
人身長八尺腰十
圍肌內肥重潤面
方口也原涼州
刺史干
了昇
大
官
入禁
中淫
宮女要
逆忽斃命



大帥
董卓

賊將

張角從異人學得太
平要術呼雨起風施

符水治病自号大賢

良師門下一萬餘

人發非

分望

兄弟

一齋誅伏



黃巾賊將張角

羨人天性含露
如芙蓉春色今
十八歌舞吹彈
一通百連九流
三教無不極
云為恩
投身

樂女

貂蟬



玄德漢中山靖王劉勝
後胤劉備字玄身長
七尺五寸兩耳

垂肩兩手

過膝沈

慎

寬容

英雄



三雄

桃園結

義之面

關羽字雲長身長九尺五寸
鬚長一尺八寸面如
重棗唇如抹

殊丹鳳眼

卧龍眉相

白堂々

藏風

凛々

張飛字翼德身長八
尺豹頭環眼燕頰亮
鬚其勢似奔馬



發端

後漢靈帝の御時。鉅鹿郡の張角。山中ふ入南華老仙。逢
 三卷の書を傳へ。その書を讀て。怠らざり。妖術を得て。四方へ
 道人と号し。普く人の病を救ひ。五百餘人の弟子を。四方へ
 分て。其術をまき。符と書て。施わす。郡縣市鎮宮觀
 寺院までも。これを推せり。此故。小諸國張角を
 敬ひ。貴こと鬼神と拜まら。かぬ。なま。忽。非分の大望を發し。
 密ふ人をして。宮中十常侍のうち。封諸徐奉等。内通のことと
 頼。二人の弟。張梁。張宝を。大将とす。黃る旗を造り。門下黃
 巾を戴き。四方。蜂起す。こと。亂逆の。を。め。たり。と。も。

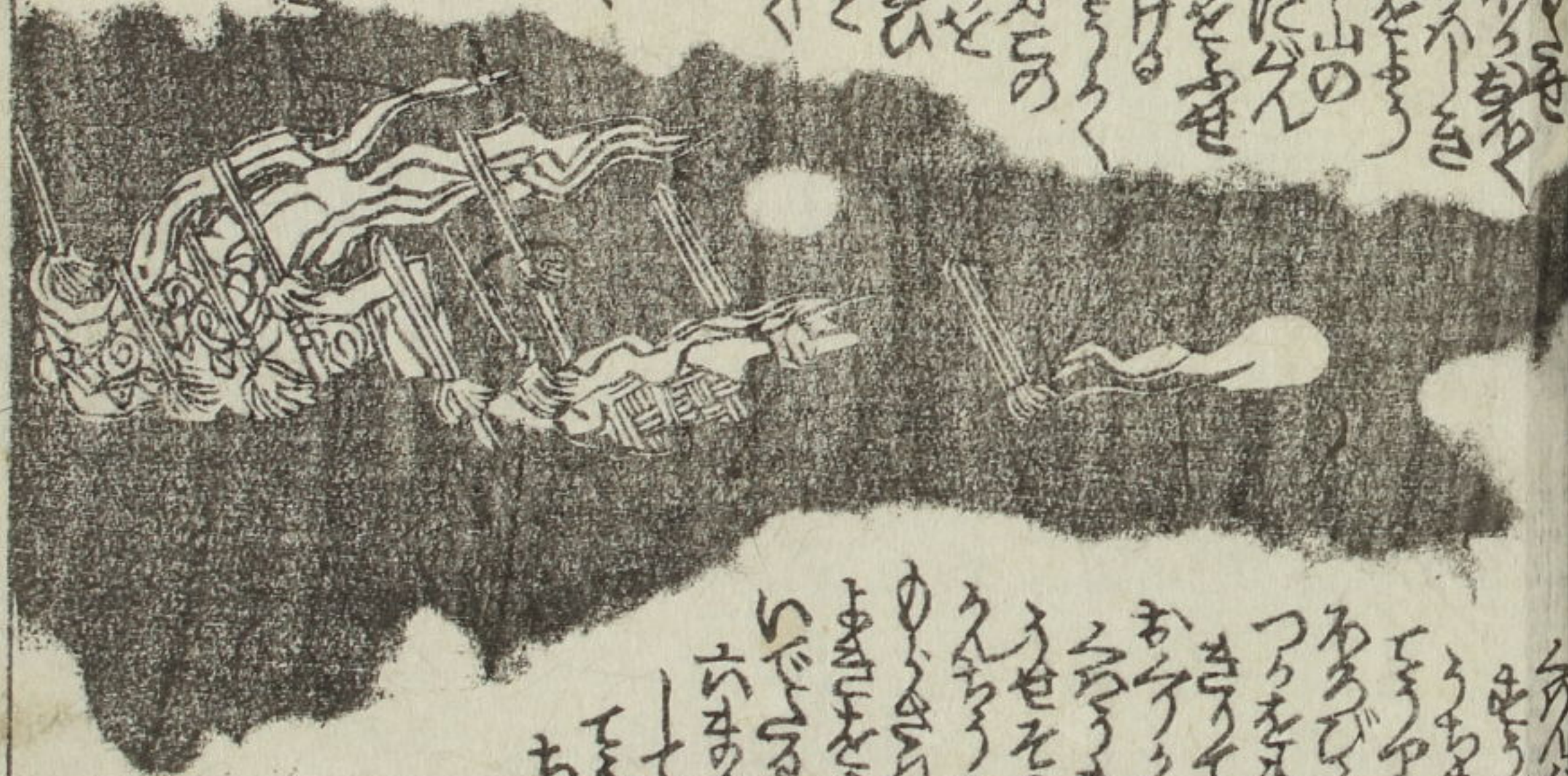


中...
 先...
 後...
 十...
 一...
 二...
 三...
 四...
 五...
 六...
 七...
 八...
 九...
 十...

黄巾之賊將大賢良師張角



三國志 卷之六
 諸葛孔明 隆中之對
 孔明曰 夫天授自不可及也
 今將軍劉玄德 雖有天下
 之心 而無濟世之才 猶
 欲兼天下 此其所以敗也
 夫英雄者 唯天授自不可
 及也 今將軍劉玄德 雖有
 天下之心 而無濟世之才
 猶欲兼天下 此其所以敗
 也 夫英雄者 唯天授自不
 可及也



孔明曰 夫天授自不可及也
 今將軍劉玄德 雖有天下
 之心 而無濟世之才 猶
 欲兼天下 此其所以敗也
 夫英雄者 唯天授自不可
 及也 今將軍劉玄德 雖有
 天下之心 而無濟世之才
 猶欲兼天下 此其所以敗
 也 夫英雄者 唯天授自不
 可及也



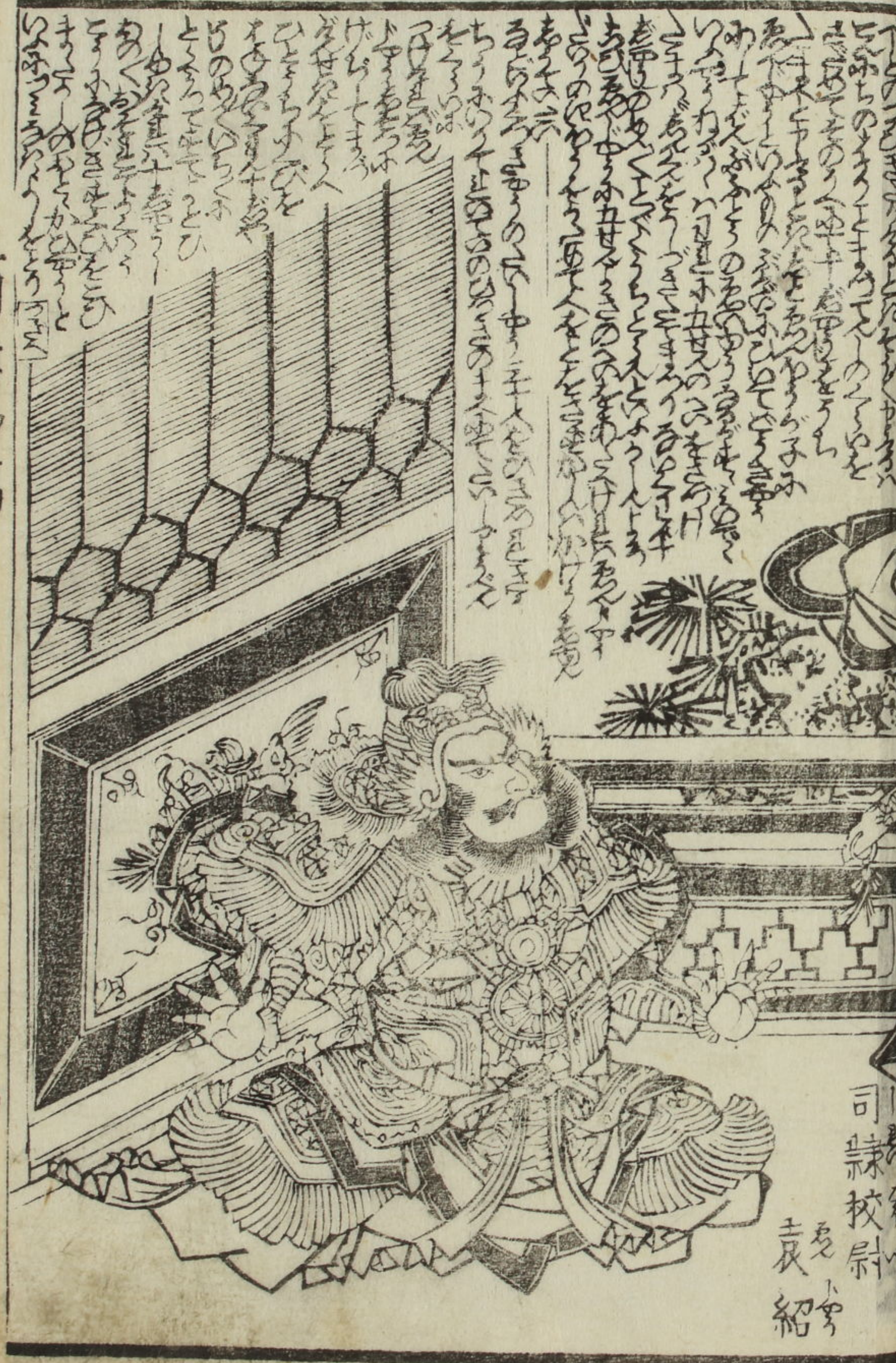
孔明曰 夫天授自不可及也
 今將軍劉玄德 雖有天下
 之心 而無濟世之才 猶
 欲兼天下 此其所以敗也
 夫英雄者 唯天授自不可
 及也 今將軍劉玄德 雖有
 天下之心 而無濟世之才
 猶欲兼天下 此其所以敗
 也 夫英雄者 唯天授自不
 可及也

孔明曰 夫天授自不可及也
 今將軍劉玄德 雖有天下
 之心 而無濟世之才 猶
 欲兼天下 此其所以敗也
 夫英雄者 唯天授自不可
 及也 今將軍劉玄德 雖有
 天下之心 而無濟世之才
 猶欲兼天下 此其所以敗
 也 夫英雄者 唯天授自不
 可及也



十餘日... 正... 何進... 曹操... 司隸校尉... 袁紹... 何進... 曹操... 司隸校尉... 袁紹...

何進 司隸校尉 袁紹 曹操 典軍校尉



十餘日... 正... 何進... 曹操... 司隸校尉... 袁紹... 何進... 曹操... 司隸校尉... 袁紹...

司隸校尉 袁紹

かみ工のひと
のりくちをうと
をわろせんとその
まじりたるものより
あつをくみかきし
かまきりてお
とまのり

▲けしき二をみるもの
あるはひん三をみるもの
ていしつうしをみるもの
かまきりてお
まじりたるものより
あつをくみかきし
かまきりてお
とまのり



中郎李儒

董卓都ふ入
領西涼州の刺史



かみ工のひと
のりくちをうと
をわろせんとその
まじりたるものより
あつをくみかきし
かまきりてお
とまのり

侍常
何進

Handwritten text in a cursive script, likely a transcription of the story's events.

Handwritten text in a cursive script, likely a transcription of the story's events.



李儒の驕恣
毒酒をのりて

弘農王
何太后を
弑し奉る

このひんべいのふせはひんべいふせとていふひんべい
らうらうとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい

後將軍南陽太守袁術字公路

冀州刺史韓馥字文節

豫州刺史孔伷字公緒 兖州刺史劉岱字

公山 河内郡太守王匡字公蔚 陳留太守

張毅字季孟章 東郡太守喬瑁字元偉

山陽太守袁遺字自業 濟北相包信字元誠

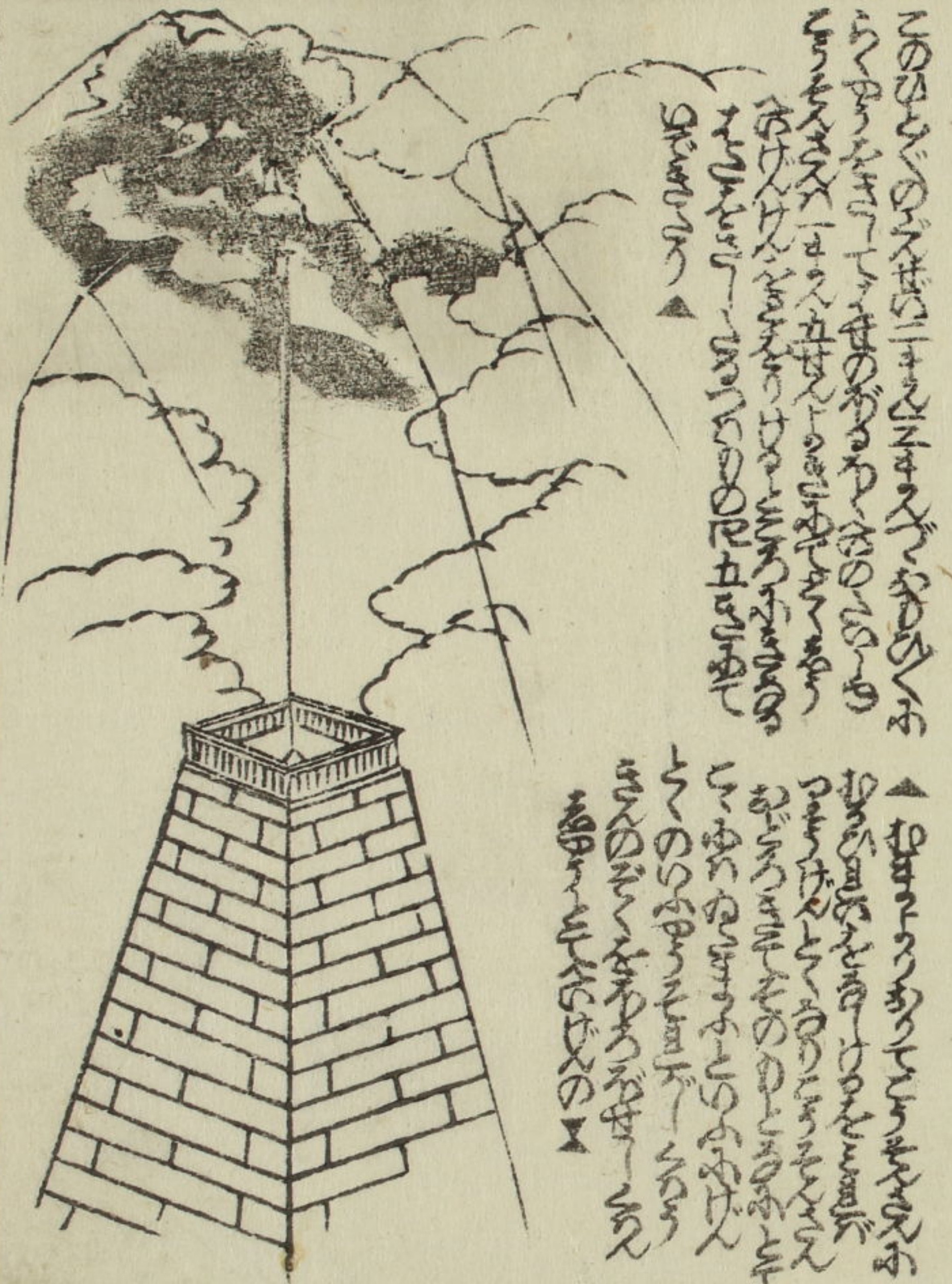
北海太守孔融字文舉 廣陵太守張超字

孟高 徐州刺史陶謙字恭祖 西涼太守

馬騰字壽成 北平太守公孫贊字自圭

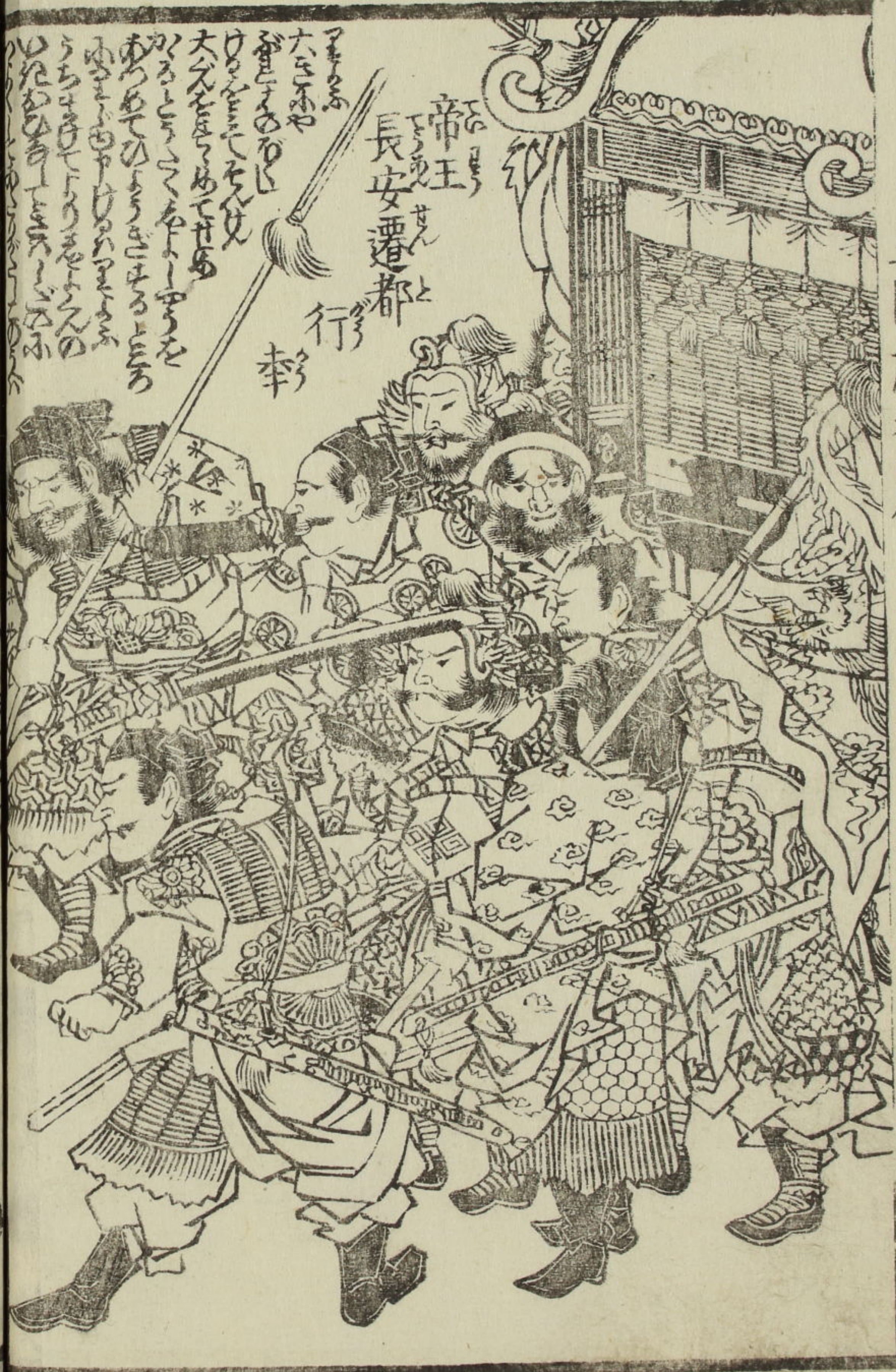
上黨太守張楊字稚叔 烏程候長沙太守孫堅字文臺

祈鄉候渤海太守袁紹字本初



このひんべいのふせはひんべいふせとていふひんべい
らうらうとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい
ひんべいふせとていふひんべいふせとていふひんべい





帝王
長安遷都
行
奉
大元をなすめて甘
かるしんくもしん
ありてひまらさる
うらまひてしん
ひん

大元をなすめて甘
かるしんくもしん
ありてひまらさる
うらまひてしん
ひん

大元をなすめて甘
かるしんくもしん
ありてひまらさる
うらまひてしん
ひん



諸軍 洛陽 乱入

そのまゝに... 諸軍... 洛陽... 乱入... 諸軍... 洛陽... 乱入...

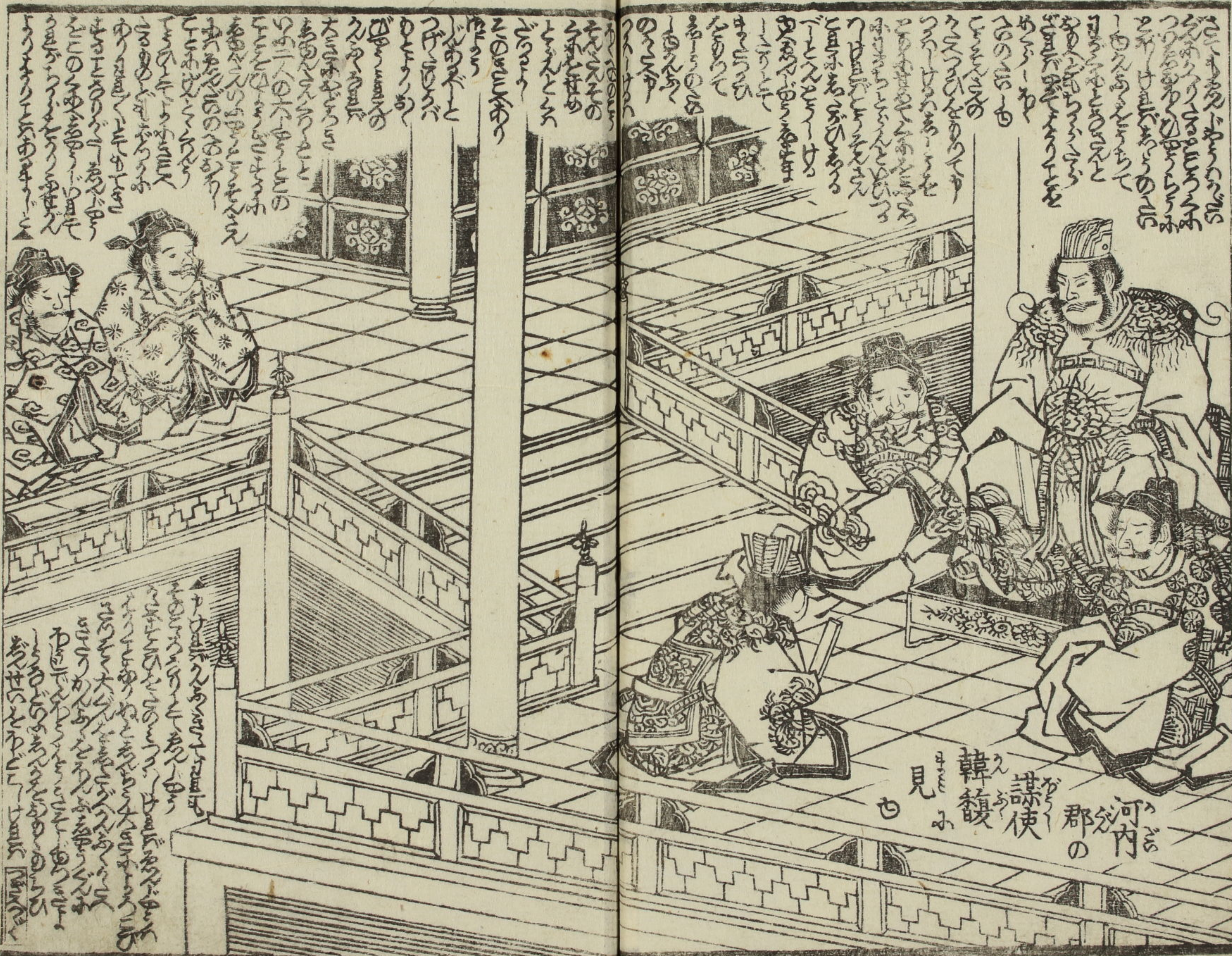


そのまゝに... 諸軍... 洛陽... 乱入... 諸軍... 洛陽... 乱入...



孫堅 傳國の 玉璽 得を

孫堅



Vertical columns of Japanese text on the left side of the top panel, likely a transcription of the scene's dialogue or a commentary.

Vertical columns of Japanese text on the right side of the top panel, continuing the transcription or commentary.

Vertical columns of Japanese text on the left side of the bottom panel, providing further context or dialogue.

Vertical columns of Japanese text on the right side of the bottom panel, including a label for the scene.

河内郡の謀使韓馥見ゆ



貂蟬
けいせき

王允謀計呂布を
殺す

呂布

Vertical columns of Japanese text on the left page, including the characters 呂布 (Lu Bu) and 貂蟬 (Diao Chan).

Vertical columns of Japanese text on the right page, continuing the narrative or dialogue.

Handwritten text in a cursive script, likely a commentary or a list of names, located at the top of the right page.



呂布過て
王允を
討ん

Handwritten text in a cursive script, likely a commentary or a list of names, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, likely a commentary or a list of names, located at the top of the left page.



Handwritten text at the bottom left of the page, possibly a signature or a note.



諸先生精選諸名画揮筆
 大増補再版近刻

文政大雜書万々曆

大本 全一冊

發行書肆

和泉屋市兵衛
 藤岡屋慶次郎
 森屋治兵衛
 山口屋藤兵衛
 大黒屋平吉版

